

2021年度 生野高校 SSH 通信 その1

2021.4.30 SSH 委員会

SSH 通信について

入学&新生活おめでとう。さっそく休校がありましたが、リズムは保っていますか？

さて、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受けている本校では、2年生の「理系スタンダード」の授業(理系の自由研究のようなことをする授業)に力を入れているほかにも、たくさんの理系イベントを行って広く参加者を募集したり、科学系コンテストへの参加を勧めたりしています。この「SSH通信」では、そんなイベントやコンテストなどの情報を告知したり、参加者の感想を紹介したりしようと思います。次回以降は、「SSH」にかかわる先生方のインタビュー記事も載せますよ。

主な対象は、「理系科目が好きな人・理系の話に興味がある人」ですが、そうでない人も、配られたら少し、目をとおしてみてくださいな。けっこう、いろいろやっていますよ、SSH。せっかくの環境です。自分の視野を広げるために、興味があるものには積極的にかかわってみてくださいね!

さっそく、科学系コンテストの案内(その1)です

生野高校では、科学系コンテストへの参加を推奨しています。「どんな問題が出るの?」「自分はそんなに得意じゃないけど気になる…」という人は、担当の先生まで、気軽に声をかけてくださいね! 学校の勉強とは少し違った角度から、好きな教科について深めるチャンスです!!

	予選・一次	本選・二次	申込期間	窓口
数学オリンピック	2022/1/10(月祝)	2022/2/11(金祝)	2021/9/1~10/30	辻部先生
化学グランプリ	2021/7/22(木祝)	2021/9/18~9/20	2021/4/1~6/8	三橋先生
生物学オリンピック	2021/7/18(日) ※オンライン	2021/9/18~9/19	2021/5/1~5/31	曾田先生
物理チャレンジ	課題レポ提出締切 6/14(月) 理論問題コンテスト 7/11(日)	2021/8/17~8/20	2021/4/1~5/21 (Webは5/31まで)	大山先生
日本情報オリンピック	情報が届き次第、伝えます!			
日本地学オリンピック				
科学地理オリンピック				

さまざまなイベント、企画中!

上記の「科学系コンテスト」のほかに、(もちろんコロナの状況を見ながらですが)以下のようなイベントの企画が進行中です。こちらにも詳細が決まり次第、連絡しますね。乞うご期待!

- 西はりま天文台ツアー
- スーパーカミオカンデ見学ツアー
- 三朝温泉ジオツアー
- 現役獣医師による特別講義
- 海外研究者による特別講義
- 宇宙物理学者による特別講義

外部でも、魅力的なプログラムがいっぱい!!

生野高校には、外部からも魅力的なお知らせがいっぱい来ます。今回は、その一部として、1,2年生を対象にした、「半年～1年で自分の興味のある分野について探究するプログラム」をいくつか紹介しますので、興味のある人は、ぜひ、「自分から、積極的に」参加してみましょう。

※「理系希望」「理系クラス」でなくても、興味があればOKです!!!!

○ 東京大学グローバルサイエンスキャンプ

あの東京大学!!で、「探究」のための講座を受けることができます。応募時に、自分の興味ある分野について、課題と解決策をレポートにまとめ、受講が認められたら実際に東大で学べるという大チャンス。月二回の土曜日に活動します。ちょっとハードルが高いと思うかもしれませんが、「これがしたい!」というものを持っている人は、ぜひ挑戦してみてください。もし受かったら、費用はSSHで支援します。



○ 京都大学 ELCAS (エルキャス), 大阪大学 SEEDS (シーズ)

こちらは、あこがれの京大!!と阪大!!での「探究」の講座です。京大 ELCAS は「理系スタンダード以外の選択者」が応募することができるため、2年生で「理スタ」を希望していたけれど別の選択になった、という人は、ぜひ応募してみては? 今年度は、6月ごろに募集が始まるようです。阪大 SEEDS も、公式ツイッターによると、「そう遠くないうちに募集のお知らせ」があるようです。阪大 SEEDS のツイッターでは、阪大のサイエンスカフェなどのお知らせも告知しているようなので、興味のある人はフォローしてみてもいいかもしれません。ともあれ、いずれも、募集が始まったら告知しますね。

○ inochi Gakusei Innovator's Program 2021 KANSAI

こちらは、京大・阪大の医学部をはじめとする学生さんの団体による、「中高生参加型教育プログラム」です。「心臓突然死」や「発達障がい」など、ひとつのテーマについて、グループで課題を話し合っ解決策を提案する、というもので、話し合いには京大や阪大の学生さんが入ってくれるようです。また、医療の専門家だけでなく、「デザイン思考」や「イノベーション」などの分野の先生のお話を直接聞く機会もあるとか。ちなみに、今年度のテーマは「高齢者のフレイル」だそうで、「フレイル」とは、「加齢による虚弱状態」を示す、2015年に提唱された新しい概念らしい。

運営の方によると、参加するメリットとして、①阪大・京大・東大の医学部生を中心とする大学生とのつながり②社会問題を分析し、自らのアイデアを実行していく機会③さまざまな領域のトップランナーの講師の話聞く機会④医学部面接でも使えるヘルスケアの生きた知識(このプログラムの卒業生で、医学部の面接に合格した人が大勢いるそうです)があるそうです。プログラムの応募期間は4/19~5/31で、さらに、5/18までに応募した人には、応募者選考の際にちょっと加点があるかもしれないようです。



上記の外部プログラムに興味がある人は、司書室の に声をかけてください。

※ 今回の情報を含め、SSHについての情報は、職員室前「SSH 掲示板」で告知しています!